

安全にお使いいただくための補足冊子

JF TYPE 260V / TJF TYPE 260V の使用に先立ち、必ず添付文書、取扱説明書を熟読し、その内容を十分に理解し、その指示に従って使用してください。点検した際などに異常が見つかった場合や明らかに故障と考えられる場合は使用せず、当社指定のサービスセンターまたは当社支店、営業所に修理を依頼してください。

使用上の注意事項

警告

- ・ 内視鏡先端部の鉗子起上ワイヤーに切れやほつれ、折れ曲がりがある場合、先端カバーを取りはずす際や洗浄作業にて汚染されている切れた鉗子起上ワイヤーによりけがをして感染するおそれがあります。鉗子起上ワイヤーに切れやほつれ、折れ曲がりがある場合、先端カバーの取り外しと洗浄を十分注意して実施すること（JF TYPE 260V/TJF TYPE 260V 『取扱説明書（洗浄／消毒／滅菌編）』抜粋 第1章）。

注意

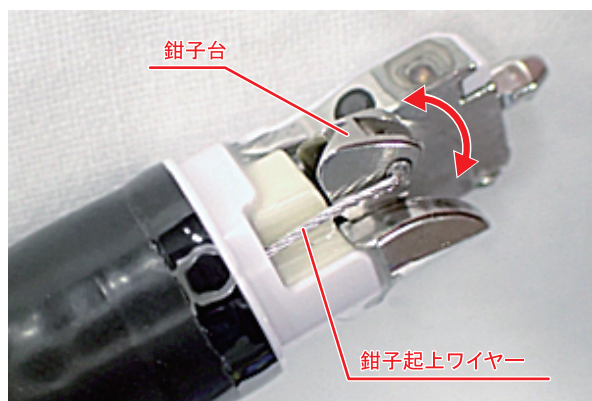
- ・ 内視鏡先端部の鉗子起上ワイヤーに切れやほつれ、折れ曲がりがある場合、正常に機能しないだけでなく機器を破損したり、切れた鉗子起上ワイヤーにより、患者、使用者、または医療従事者を傷付けたりするおそれがあります（JF TYPE 260V/TJF TYPE 260V 『取扱説明書（操作編）』抜粋 第3章）。
- ・ 先端カバーを取り付けるときは、必ず内視鏡先端部の鉗子起上ワイヤーに切れやほつれ、折れ曲がりがないことを確認すること。取り付ける際、切れた鉗子起上ワイヤーにより怪我をするおそれがあります。また、切れた鉗子起上ワイヤーを変形させてしまうことで、患者、使用者、または医療従事者を傷付けるおそれがあります（JF TYPE 260V/TJF TYPE 260V 『取扱説明書（操作編）』抜粋 第3章）。
- ・ 歯ブラシは市販の柔らかい毛の歯ブラシを使用して軽い力でブラッシングすること。硬い毛および、または強い力でブラッシングすると内視鏡先端部が削れて水漏れを起こすおそれがあります。また、内視鏡先端部の鉗子起上ワイヤーが切れるおそれがあります（JF TYPE 260V/TJF TYPE 260V 『取扱説明書（洗浄／消毒／滅菌編）』抜粋 第3章）。

内視鏡先端部の鉗子起上ワイヤーの点検方法

JF TYPE 260V / TJF TYPE 260V の『取扱説明書（操作編）』の「安全にお使いいただくために」の使用者資格に記載された有資格者もしくは医師が次の点検を行ってください。

鉗子レバーを操作し、内視鏡先端の鉗子台を『起上⇔倒置』させながら、内視鏡先端の鉗子起上ワイヤーに切れやほつれ、折れ曲がりがないことを目視で確認します。

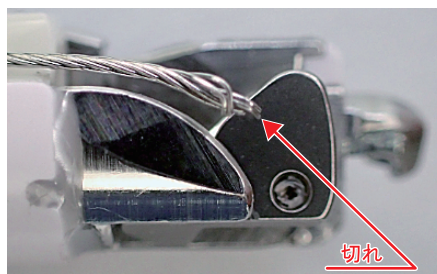
■ 『起上⇔倒置』



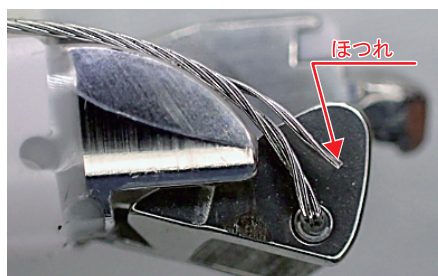
OK



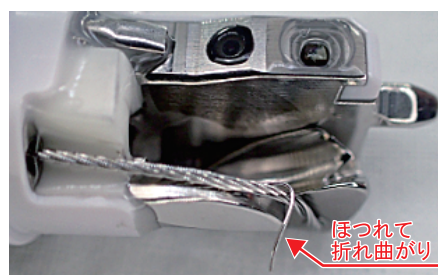
NG



NG



NG



JF TYPE 260V / TJF TYPE 260V の『取扱説明書（操作編）』の「第3章 準備と点検」に従って点検したときに、なんらかの異常が疑われた場合は使用しないで、「5.3 内視鏡を修理に出す場合」に従って修理に出してください。

オリンパス メディカル システムズ株式会社



Olympus Customer Information Center Endoscope
内視鏡お客様相談センター

0120-41-7149